

科学技術分野の文部科学大臣表彰 広島大学歴代受賞者一覧(平成18年度～)

年度	名称		氏名	所属(受賞当時)	備考	業績名
3	科学技術賞	理解増進部門 (グループ申請)	香西 克之	広島大学名誉教授		すべての子どもの歯の健康増進を目指す教育活動の理解増進
			岩本 優子	大学院医系科学研究科 助教		
			岩本 明子	広島デンタルアカデミー専門学校 専任教員		
2	科学技術賞	研究部門 (グループ申請)	越智 光夫	学長		磁性化細胞と磁場を用いた低侵襲再生医療研究
			安達 伸生	大学院医系科学研究科 教授		
			亀井 直輔	大学院医系科学研究科 准教授		
	科学技術振興部門	小林 信一	副学長 大学院人間社会科学研究所長 特任教授	文部科学省科学技術・学術 政策研究所から推薦	科学技術政策と高等教育政策の融 合研究実践技術の振興	
若手科学者賞		荻 崇	大学院先進理工系科学研究科 准教授		微粒子工学と有機化学の融合による 資源有効利用に関する研究	
30	科学技術賞	開発部門 (グループ申請)	山本 民次	大学院生物圏科学研究科 教授	(共同受賞者) 神戸大学 浅岡 聡	石炭灰造粒物を用いた水域底質改 善材の開発
			日比野 忠史	大学院工学研究科 准教授	韓国釜慶大学 Kim Kyunghoi 中国電力(株) 中本健二	
29	若手科学者賞		竹澤 晃弘	工学研究科 准教授		動的問題に対する構造最適化法とそ の応用に関する研究
			高木 健	工学研究科 准教授	(一社)日本機械学会から 推薦	ロボットハンドの力の伝達および可視 化の研究
26	科学技術賞	理解増進部門	杉山 政則	医歯薬保健学研究院 教授		健康長寿社会の実現に向けた先進 乳酸菌科学の普及啓発
25	科学技術賞	開発部門	二川 浩樹	医歯薬保健学研究院 教授		感染の拡大を防ぐ固定化できる抗菌 抗ウイルス消毒薬の開発
		理解増進部門	武村 重和	名誉教授 (元教育学部)	日本理科教育学会から推 薦	子どもと教師に対する科学知識の理 解増進
24	科学技術賞	開発部門 (グループ申請)	黒田 章夫	先端物質科学研究科 教授		バイオ蛍光法によるアスベスト検出 技術の開発
			石田 丈典	先端物質科学研究科 特任助教		
		研究部門 (グループ申請)	山脇 成人	医歯薬保健学研究院 教授 副理事(医療企画担当)	(共同受賞者) 沖縄科学技術大学院大学学園 神経計算ユニット 教授	精神疾患の病態解明に関する脳機 能画像解析の研究
			岡本 泰昌	医歯薬保健学研究院 講師	銅谷 賢治	
23	科学技術賞	開発部門 (グループ申請)	河野 修興	医歯薬学総合研究科 教授	(共同受賞者) 三光純薬(株) 代表取締役 渡邊 啓祐	間質性肺炎診断薬である血清KL- 6抗原測定試薬の開発育成
		研究部門	寺田 健太郎	理学研究科 准教授		局所絶対年代分析で解読する新しい 太陽系史の研究
		理解増進部門	西原 禎文	理学研究科 准教授	大阪府立大学からグループ 推薦	地域科学教育拠点の構築による科 学への理解増進
22	科学技術賞	科学技術振興部門 (グループ申請)	越智 光夫	医歯薬学総合研究科 教授 理事(医療担当)	(共同受賞者) (株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング ・常務取締役 研究開発部長 島 賢一郎 ・研究開発部 上席研究員 菅原 桂	三次元培養による軟骨再生技術の 振興
			林 武広	教育学研究科 教授	(共同受賞者)	科学が好きな中高生への先端科学 の理解増進
			鈴木 孝至	先端物質科学研究科 教授	(財)マツダ財団 常務理事 事務局長 山根 英幸	
	若手科学者賞		柴田 達夫	理学研究科 准教授	(独)科学技術振興機構か ら推薦	細胞の確率的な情報処理システムに 関する研究
21	科学技術賞	研究部門	大杉 節	宇宙科学センター 特任教授		放射線用半導体飛跡検出器の研究
		研究部門	三浦 道子	先端物質科学研究科 教授		キャリア応答の解明と回路モデル応 用への研究
		理解増進部門	山本 透	教育学研究科 教授		人命救助を題材としたものづくり教育 の普及啓発
	若手科学者賞		吉田 拓人	工学研究科 准教授		芳香族系反応性中間体を用いた多 置換芳香族化合物創製の研究

年度	名称		氏名	所属(受賞当時)	備考	業績名
20	科学技術賞	技術部門 (グループ申請)	杉山 政則	医歯薬学総合研究科 教授	(共同受賞者) 野村乳業(株)取締役 野村 和弘	醸造副産物と植物乳酸菌を利用した 新規ヨーグルトの開発
		科学技術振興部門	長町 三生	名誉教授 (元工学部)		消費者感性に根ざした感性工学技術 の振興
18	科学技術賞	開発部門	松本 眞	理学研究科 教授		メルセンヌ・ツイスター疑似乱数発生 法の開発